

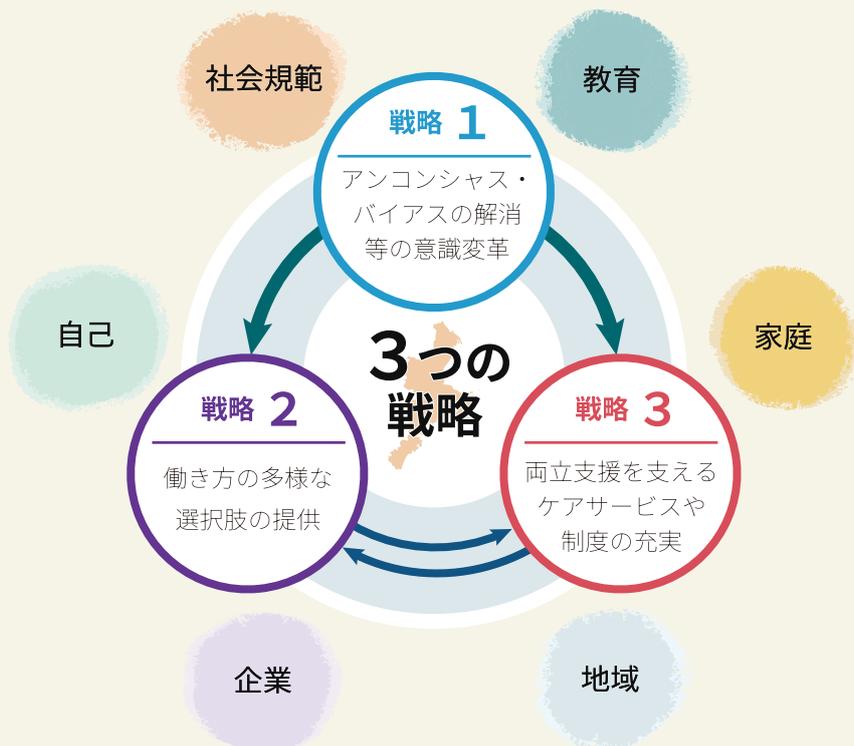
# 経済分野における ジェンダーギャップ解消に向けた 3つの戦略

ジェンダーギャップ解消に向けた  
基本的な考え方をふまえ、  
めざす姿の実現のため、  
3つの戦略を柱に重点的に取り組みます。

人口増加期に作り上げられた社会規範やシステムを検証し、時代や将来世代のニーズに合ったシステムへと転換させる必要があります。そのため、「アンコンシャス・バイアスの解消等の意識変革」を一つの柱に位置づけます。意識を変えることは簡単なことではありませんが、社会全体で取組を進めるため、条例制定をめざします。

さらに、「働き方の多様な選択肢の提供」と「両立支援を支えるケアサービスや制度の充実」を両輪として、行政や企業・団体、教育機関、地域等あらゆる主体がオール三重で推進していきます。

特に、三重県の強みを生かし、若手経営者や将来的に事業承継を予定している方等、柔軟な発想で新しい変革を求めている企業のトップ層を中心に、連携を強化することで、対策のスピードアップを図ります。





# 戦略 1

## アンコンシヤス・バイアスの 解消等の意識変革

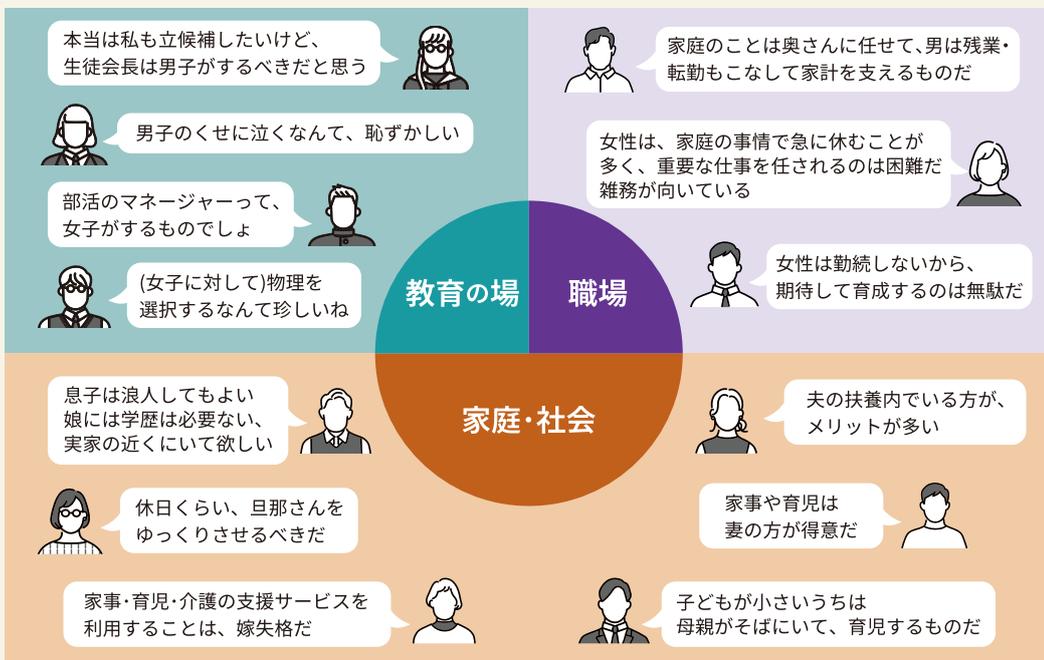
これまでの人口増加期に形成された社会規範やシステムが私たちの暮らし方や働き方の根底に根付き、固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、無意識の思い込み（アンコンシヤス・バイアス※）を生じさせています。これらは幼少の頃から長年にわたり形成され、教育や家庭環境等の人間関係やメディア等の周囲からの影響を数多く受けることで再生産され続けていると考えられます。しかし、現代の若者の中には、このような社会規範やシステムに対して閉塞感を感じている人も少なくありません。また、偏つ

た認識は、知らず知らずのうちに関わりや周りの人の可能性を狭めたり、傷つけてしまったりする場合があります。

ジェンダーギャップの解消に向けては、私たち一人ひとりが、その偏った認識に気づき、理解して、固定的な性別役割分担意識等を前提とした仕組みや慣習の見直し等に向けて意識的に行動していく必要があります。

アンコンシヤス・バイアスの解消等に向けての「気づき」と、具体的な行動変容を引き出すための「仕組み」を同時に整え、意識の促進を図ります。

### 社会のあちこちに潜む、固定的な性別役割分担意識・無意識の思い込み



#### 教育の場

「普通は…」 「〇〇べき」を子どもに押し付けていませんか

#### 職場

あなたの会社のデータを客観的にチェックして、性別による差の存在やその要因を分析したことはありますか

#### 家庭・社会

「仕事」と「家庭」のバランスは、性別に基づくものではなく、家族みんなが納得できるものですか

※9 出典:内閣府「第5次男女共同参画基本計画 用語解説」  
本戦略において用いる「アンコンシヤス・バイアス」は学術上用いられるものとは異なります。

### 取組方向 1

#### 固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスの「気づき」と「気づきを促す仕組み」を同時に整える

- 家庭、職場、教育現場、地域社会などに潜む固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスについて、役割期待を可視化し気づきを促すワークショップ等の実施
- 企業等を対象としたアンコンシャス・バイアスについての気づき、変革に向けた取組を促すためのワークショップ等の開催や、気づきを行動に結びつけるため、制度や評価基準の見直しを同時に支援
- 賃金や昇進における性差を客観的に把握できる分析ツールの導入促進
- 県内企業の男女格差解消に向けた優良取組事例の情報発信
- 若い世代へのライフイベントとキャリア形成の両立に向けたライフデザイン支援
- 子どもに身近な存在である教職員等に向けた固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスを解消する必要性を理解する研修等を実施
- 子どもの年齢等、発達段階に応じたアンコンシャス・バイアスや役割分担意識の気づきに係る教育プログラムの実施

### 取組方向 2

#### 固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスの解消に向けた行動変容を促す具体的な仕組みづくり

- ライフステージやライフスタイルに応じた多様な就労・勤務形態が男女ともに活用されやすい職場風土の醸成、仕組みの構築に向けた企業支援
- 先進的な職場文化を持つ企業や自治体の事例を共有・横展開するなど、誰もが活躍できる環境整備を進める企業等のネットワークの形成と連携強化
- 採用、育成、配置、評価等に新たな気づきを促すための異業種交流会を実施
- さまざまなロールモデルとの交流の機会の提供や情報発信
- 働く女性のキャリア継続、キャリアアップのための研修の実施
- 女性の参画が少ない業種（製造業、農林水産業、建設業、運輸業等）における女性活躍の推進
- 育児・介護休業をはじめとした家庭・家族に関連する休暇等について特に男性による取得を促進
- 性別に関わらず、家族で家事や育児等を分担することや、民間のサービス等を利用することによる、ワークライフバランスを図り、両方の充実をめざす取組の推進
- 防災・PTA・地域活動等、性別役割に偏りがちな領域で多様な担い手が参加しやすい運営方法の促進
- 学校教育の中で「性別にとらわれないキャリア観」を育む機会を提供
- 地域での職業体験や交流会の開催等、子どもたちが多様なキャリアを学ぶ機会の提供
- 県内企業との交流を深めるなど、女子中高生の理工系に対する興味を深める機会の提供



## 取組方向 1

### 「働きがい」を育むための成長機会の付与と成長の 実感で、働く人のモチベーションアップを促進

- 固定観念にとらわれず、多様な人材が個々の能力に応じて、さまざまな分野で活躍できるよう、採用や就業形態のあり方の見直し支援
- 年齢や経験、性別、勤務時間等にとらわれない公平で客観的な評価制度、またはそれに伴う給与体系の整備を企業等が行うための支援
- 若者の成長意欲を促進するため、「任せる」や「育てる」といった職場風土の醸成
- 育児等で一旦離職した人を含む個人のデジタル等のスキルアップに向けたリスキリング、リカレント教育の促進
- 若手女性リーダー育成など女性のキャリアデザイン支援
- 企業の経営者の横の連携をさらに進め、新しい事業や職場のあり方等に係るイノベーションを促進

## 取組方向 2

### それぞれの自己実現、ワークライフバランスを 最重視した多様な働き方の実現

- 結婚、妊娠・出産、介護等、ライフステージに変化があってもキャリアが継続できるような短時間正社員制度等の多様な就労・勤務形態の導入促進
- 男性の働き方改革の推進（長時間労働の是正）
- 多様な就労・勤務形態が活用されやすい職場風土の醸成、仕組みの構築に向けた支援
- （特に中小企業における）DXおよびAI等導入促進による生産性向上の促進とそれに伴う労働時間の短縮
- それぞれの事業主が実施している働きやすさや暮らしやすさに関する取組や制度が魅力的に伝わるよう、幅広く戦略的に情報発信
- IT関連等、男女賃金格差等が少ない業種の企業の誘致や、スタートアップ等の新たな視点を持った起業を促進

## 戦略 2

### 働き方の多様な 選択肢の提供

男女の賃金格差やキャリア継続の差をはじめとした経済分野のジェンダーギャップの解消にあたっては、性別、年齢等に関係なく、誰でもやりたいことに挑戦できる「働きがい」の充実と、ライフステージに応じた働き方の選択肢を増やすなど「働きやすさ」の促進を図ります。

## ニーズに応える多様なサービスで家庭と仕事の 両立実現

- 家事負担の軽減のための家事代行等、外部サービスの活用の促進
- 育児や介護等と仕事を両立できる職場づくりに向けた企業への支援
- 男性の育児休業取得の更なる促進
- 2歳未満の子を養育するための時短勤務への「育児時短休業給付」や両親が育児休業を取得する場合の「出生後休業支援給付」による手取り10割相当給付等、国が新たに改正、設置した制度の周知と活用に向けた情報発信および制度の拡充に向けた国への提言
- 休職中の女性等を対象とした職場復帰や就職に向けた相談窓口やスキルアップ研修等、家庭と両立しながらキャリアを形成するための支援

## 理想のライフスタイルに向けた子育て支援の充実

- 地域の実情に合わせた両立支援を促進するため、各市町の取組への支援と優良事例の横展開
- 妊産婦や乳幼児を抱える子育て家庭向けの伴走型支援
- 保育士確保による待機児童の解消や、保育の質の向上に向けた取組
- 放課後児童クラブに係る人材の育成や施設整備への支援
- 子どもたちが安全・安心に過ごせる多様な居場所づくりへの支援
- 子どもたちに三重ならではの体験を通じ、故郷への思いを育んでもらうため、三重の自然、文化、歴史に触れる機会を提供
- 若者が「共育て」を前提として働くイメージを持ち、主体的に人生を選択できるようライフデザインを支援
- ICTを活用した予防接種や健診のスケジュール管理や地域の必要な子育て支援の情報収集等、子育て支援に係るDX化の推進
- 公民館や児童館等における、地域で子育てを支援するサロン等の開催や、保護者同士が育児の悩み相談・情報交換できる憩いの場の提供

希望する人がやりがいをもって働き続けるためには、結婚、妊娠・出産、育児、介護といった一人ひとりのライフステージに応じて、家庭と仕事の両立に向けた多様なサービスが必要不可欠です。特に、「共働き・共育ての実現」に向け、子どもの成長に合わせたきめ細やかなサービスや制度の充実を図ります。

# 両立支援を支えるケアサービスや制度の充実